

令和6年度 商工観光労働企業委員会 県内所管事務調査の概要

令和6年5月13日(月)

◆調査箇所：筋湯温泉街（玖珠郡九重町湯坪）

【概要】

筋湯温泉は、千年以上の長い歴史を誇る温泉郷であり、魅力的で個性溢れる宿が約20軒点在している。当該温泉は、これまで2度の火事により温泉街のほとんどを消失しているが、粘り強い復興の取組が続けられ、現在の筋湯温泉が形成されている。令和5年8月には筋湯温泉街が中心となった計画が観光庁の事業に採択され、老朽化した施設の撤去や改修など、さらなる活性化に向けた取組が進められている。

今回は、筋湯温泉街の概況や地域の課題、イベント等の取組状況のほか、施設改修の具体的な内容及び今後の施策等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・筋湯温泉の情報発信について
- ・福岡・大分デスティネーションキャンペーンの取組について
- ・インバウンド客の状況について

◆調査箇所：西部振興局・日田高等技術専門校

【概要】

西部振興局から、管内の概況、組織・業務体系、地域活力づくり総合補助金活用事業、地域課題対応事業のほか、進撃の巨人を活用した観光消費額の向上・収益化や、ものづくりの再興による活性化など、観光・商工業の振興に関する取組等について説明を受けた。また、日田高等技術専門校から、設置目的、沿革、組織、入校生の状況、これまでの資格取得状況のほか、令和6年度の職業訓練の内容等について説明を受けた後、それぞれの取組に関する質疑及び意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・観光客の回遊性を高めるための取組や工夫について
- ・BRTの開業による観光等への影響について
- ・専門校卒業後の就職先について

◆調査箇所：進撃の巨人 in HITAミュージアムANNEX（日田市高瀬）

【概要】

当該施設は、令和5年8月に進撃の巨人 in HITAミュージアムの別館としてサッポロビール日田工場敷地内に設置された。施設ではこれまでに発刊された漫画の複製原画や大型造形物の展示のほか、進撃の日田グッズやミュージアムグッズの販売などを行っている。また、インバウンドの集客を意識した多言語対応の施設となっている。

今回は、施設、展示物の概要のほかインバウンド対策やナイトツーリズム対策の状況等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。また、施設内の見学も行った。



<主な質疑等>

- ・協議会の運営及び行政支援について
- ・インバウンド客に対する交通手段の工夫について
- ・進撃の日田まちおこし協議会設立の経緯について

令和6年5月14日（火）

◆調査箇所：久垣山林株式会社（中津市上宮永）

【概要】

久垣山林株式会社は、登録有形文化財である久垣家住宅の敷地内に店舗を構えており、市内の山林でスギやヒノキを育てながらその間伐材などをいかしたアロマ商品の製造及び販売を行っている。平成28年に自社ブランドのエッセンシャルオイル六月八日を立ち上げ、その商品は、なかつ6次産業推奨品として初の認定を受けている。

今回は、経営状況、商品のコンセプト、総合補助金を活用した事業の目的や内容等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。また、敷地内の見学も行った。



<主な質疑等>

- ・イベント及び体験ツアーの周知方法について
- ・インスタグラムを活用した情報発信について
- ・体験ツアーのストーリー性について

◆調査箇所：大分県立工科短期大学校（中津市東浜）

【概要】

大分県立工科短期大学校は、本県の産業の発展、企業の技術力の向上に寄与するため、産業社会の変化に柔軟に対応できる高度な専門的知識と技能を兼ね備えた人材の育成を目的として設置され、令和5年4月から3系（機械システム系、電気・電子システム系、建築システム系）6コース制の教育訓練体制を取っている。

今回は、学校の沿革、組織、職員数、教育の概要、在校生の状況、卒業生の就職状況のほか企業や地域との連携した取組等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。また、校内の見学も行った。



<主な質疑等>

- ・奨学金の申請状況について
- ・定員割の原因分析及び対策について
- ・施設等ハード面における補修等の要望について

◆調査箇所：北部振興局

【概要】

北部振興局から、管内人口の推移、組織及び人員、地域活力づくり総合補助金による支援（チャレンジ支援事業、地域創生事業、空き家ビジネス活用事業）、福岡・大分デスティネーションキャンペーンへの取組、宇佐駅の機能強化による地域・観光活性化事業の取組等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・地域活力づくり総合補助金の執行状況について
- ・空き家バンクの登録状況について
- ・二次交通の強化について

令和6年5月16日（木）

◆調査箇所：竹工芸訓練センター（別府市東荘園）

【概要】

竹工芸訓練センターでは、伝統工芸品としての竹工芸の技能と専門的な知識を身に付けた人材等の職業能力開発のほかインキュベーション型貸し工房を設置し、県内で竹工芸家として創業しようとする個人や創業間もない竹工芸家に作業場所を提供し、創業や自立の支援を行っている。

今回は、センター内の見学を行った後、センターの沿革、組織、職員の配置状況、訓練のカリキュラムや修了生の就職状況、入校生の状況等の説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・伝統的工芸品の認定について
- ・事業に係る国の補助金について
- ・修了生のフォローアップについて

◆調査箇所：一般社団法人ゆのひら温泉観光協会（由布市湯布院町湯平）

【概要】

湯平温泉は、昭和34年5月に環境省が指定する国民保養温泉の温泉地として指定されており、山々に囲まれた自然豊かな温泉街には約300年の歴史を刻む石畳のゆるやかな坂道が続き、30軒ほどの旅館や土産物店が軒を連ねている。一般社団法人ゆのひら温泉観光協会は、令和2年7月豪雨によって被災・廃業したつるや隠宅を改修し、飲食や物産販売のほか観光情報の発信などを行う新たな観光拠点として活用し、湯平温泉の魅力向上に努めている。

今回は、観光協会の概要、温泉街の魅力創出の取組等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・アートプロジェクトの取組について
- ・共同浴場の湯量の減少について
- ・旅館業の承継について

◆調査箇所：大分高等技術専門学校（大分市下宗方）

【概要】

大分高等技術専門学校は、新規学卒者や離転職者等を対象として、職業の安定と経済的・社会的地位の向上を図るとともに、地域産業の発展に寄与することを目的として設置された職業能力開発校であり、2年制訓練のメカトロニクス科、1年制訓練の電気設備科、自動車整備科など計5科を設置し、ものづくり産業の発展に寄与する人材育成を行っている。

今回は、専門校の沿革、組織、職業訓練の種類、入校生の状況、令和5年度の訓練実績等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。また、校内の見学も行った。



<主な質疑等>

- ・指導員の配置状況について
- ・就職支援等の工夫について
- ・資格の取得状況について

◆調査箇所：企業局 判田浄水場（大分市下判田）

【概要】

企業局判田浄水場は、平成28年度に判田系・大津留系・志村系の3系統の送水ルートを相互補完する給水ネットワークを構築し、災害及び事故時には他のルートからの給水を可能としている。

今回は、総合管理センターの組織及び職員数、電気事業・工業用水道事業の概要のほか、汚泥処理棟脱水機の更新等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。また、汚泥処理棟の外観及び周辺の見学も行った。



<主な質疑等>

- ・脱水後の汚泥処理について
- ・取水口の直径について
- ・飲料用水及び工業用水の浄水処理の方法について

令和6年5月22日（水）

◆調査箇所：中部振興局

【概要】

中部振興局から、管内の概況、組織・施策体系、防災対策の推進や特定家畜伝染病対策、まち・ひと・しごと創生大分県総合戦略の着実な推進（地域活性化の推進、高齢化集落対策の推進、観光・商工業の振興）、新しいおおいた共創会議中部地域部会の概要等の説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・防災、観光、高齢化集落対策における大分市との棲み分けについて
- ・空き家対策の具体的な取組について
- ・管内のまちづくり協議会の設立状況について

◆調査箇所：一般社団法人ぶんご大野里の旅公社（豊後大野市三重町）

【概要】

一般社団法人ぶんご大野里の旅公社は、観光協会を発展的に解消し、平成27年に設立された観光まちづくり団体である。当該公社では、豊後大野市の歴史文化資源や自然資源、豊かな農林水産物など多彩な地域資源を活用した地域の魅力創出及び国内外への魅力発信などを行っている。

今回は、ぶんご大野里の旅公社の現状と課題、令和4年度から令和6年度の事業実施状況等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・観光人材育成事業における若者を巻き込む工夫について
- ・豊後大野市内の各道の駅の連携状況について
- ・スポーツツーリズムによる誘致状況について

◆調査箇所：豊肥振興局

【概要】

豊肥振興局から、管内の概況、組織、管内の特性、令和6年度の重点項目（園芸・畜産振興による産出額増大、多様な地域資源を活用したツーリズム振興）、地域活力づくり総合補助金や酒蔵を活用した地域活性化事業などの説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・酒蔵の後継者について
- ・観光農業連携地域活性化事業における観光農園拡大の取組について
- ・地域活力づくり総合補助金の周知について

令和6年5月23日（木）

◆調査箇所：佐伯高等技術専門校（佐伯市西浜）

【概要】

佐伯高等技術専門校は、県南地域の企業ニーズを踏まえ、金属製品の製造に必要な4種類の溶接法や機械工作機の操作等を学ぶ機械加工科、木造建築に必要な手工具・電動工具の取扱法等を学ぶ建築科及び事務や営業等に必要なパソコンを用いた情報処理、文書作成等を行うオフィスビジネス科の3科を設置し、即戦力となる人材の育成を行っている。

今回は、各学科の実習状況を見学した後、専門校の沿革、組織、就職率向上へ向けた主な取組等の説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。また、VRシミュレータでの掘削機操作を体験した。



<主な質疑等>

- ・転職者向けのPRについて
- ・リモート授業等の配信について
- ・入校生の確保に向けた各校との連携について

◆調査箇所：海鮮の宿 まつ浦【三好コーポレーション株式会社】（佐伯市鶴見）

【概要】

三好コーポレーション株式会社は、佐伯市鶴見で唯一の宿泊施設として海鮮の宿まつ浦を営む民間企業であり、宿泊のほかランチ営業時にも多くの方に利用されている。なお、佐伯市はスポーツ関連施設が充実する一方で宿泊施設が少ない状況であるが、宿の向かいの空き家を改修して宿泊施設を開設し、スポーツ団体等の受入体制の整備を行っている。

今回は、旅館開業の経緯、宿泊施設改修後のスポーツ合宿客の宿泊状況、運営における問題点等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。また、改修した宿泊施設の見学も行った。



<主な質疑等>

- ・空き家取得に係る補助経費について
- ・従業員数について
- ・スポーツ合宿客と一般客の宿泊状況について

◆調査箇所：南部振興局

【概要】

南部振興局から、管内の概況、組織及び人員、地域創生への取組（地域資源をいかし多様な旅行ニーズに対応したツーリズムの推進、ネットワーク・コミュニティの構築、移住・定住対策の促進）、地域活力づくり総合補助金、地域課題解決対応事業などの説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・チャレンジ支援事業（サウナ事業）の内容及び今後の継続的な実施について
- ・循環型テーマ旅行企画の作成及びツアー造成事業の内容について
- ・佐伯市における造船業の現況及び人手不足の状況について

◆調査箇所：臼杵食文化創造都市推進協議会（臼杵市臼杵）

【概要】

臼杵市は、これまでに守り育ててきた食文化が評価され、令和3年11月にユネスコ創造ネットワーク（食文化）への加盟が認められている。臼杵食文化創造都市推進協議会では、食文化創造都市として多様な食文化をいかした市の産業振興を目指して農林漁業者や食品加工、教育研究機関等と連携した取組を推進するとともに国内外の都市とのパートナーシップを通じた創造的な産業の創出等に取り組んでいる。

今回は、ユネスコ創造都市ネットワーク加盟の経緯、臼杵市の食文化、循環型有機農業の取組、食文化推進事業の取組等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・ガストロノミーによる誘客の取組について
- ・臼杵市土づくりセンターの運営について
- ・食文化シビックプライド醸成プロジェクトの周知方法について

令和6年5月28日（火）

◆調査箇所：東部振興局

【概要】

東部振興局から、管内の人口推移、組織、危機管理、管内の観光客数の状況、地域活力づくり総合補助金（チャレンジ支援事業、地域創生事業、地域活力拠点創出事業、空き家ビジネス活用支援事業）を活用した地域活性化の推進、地域課題解決対応事業などの説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・宇宙港に関する取組の進捗状況について
- ・サイクリングロードの情報発信について
- ・観光客の管内周遊に係る各地域との連携について

◆調査箇所：一般社団法人姫島エコツーリズム（東国東郡姫島村）

【概要】

当該法人は、姫島エコツーリズム推進協議会を前身として令和3年10月に法人化した団体である。現在は、車エビを活用した弁当開発のほか電気自動車・電動キックスクーターなどの電動モビリティを活用したガイド付きツアーの造成などにより、エコツーリズムの推進に努めている。

今回は、姫島エコツーリズムの概要、電動モビリティカーの活用状況、モニターツアーの実施状況、小型EVを活用した新たな取組等について説明を受けた後、質疑及び意見交換を行った。また、電動モビリティカーの実車見学を行った。



<主な質疑等>

- ・電動モビリティカーの利用状況について
- ・車両導入時の地域住民の反応について
- ・拍子水温泉のPR及び活用について